

令和8年度

社会演習

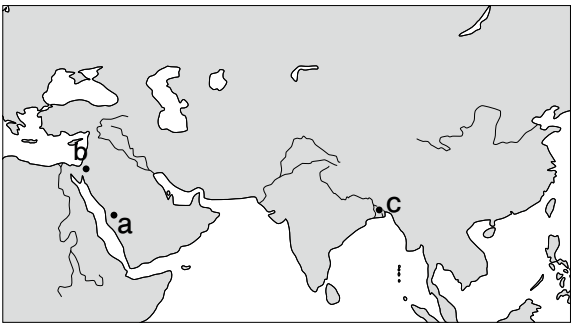
【歴史(上)】

回数	単 元 と 内 容		問 題		解 答	
			表 面	ウラ面	表 面	ウラ面
1	第2章 古代までの日本	1 節 世界の古代文明と宗教のおこり 2 節 日本列島の誕生と大陸との交流				
2	第2章 古代までの日本	3 節 古代国家の歩みと東アジア世界				
3	第3章 中世の日本	1 節 武士の政権の成立				
4	第3章 中世の日本	2 節 ユーラシアの動きと武士の政治の展開				



◀こちらから、先生方のお気づきの点やご意見をお寄せください。

3 次の地図と写真を見て、各問いに答えなさい。



写真



- (1) 地図中の a ～ c は、三大宗教がおこった場所である。それぞれの宗教名を書きなさい。また、a と b については、その都市名を書きなさい。
- (2) 紀元前 5 世紀に生まれ、仏教を始めた人物の名前を書きなさい。
- (3) 6 世紀にイスラームを始めた人物が生まれた半島名を書きなさい。
- (4) 「聖書(新約聖書)」に教えがまとめられている宗教名を書きなさい。
- (5) 地図中の a ～ c について、上の写真と最も関係が深いのはどこか、その符号を書きなさい。

4 次の各問いに答えなさい。

- (1) 万里の長城が造られた理由を、次のことばを使って簡潔に書きなさい。【 遊牧民 】
- (2) 中国の時代の移り変わりとして最も適当なものを、次のア～エまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

ア 殷 → 周 → 春秋・戦国時代 → 秦 → 漢
イ 殷 → 春秋・戦国時代 → 周 → 漢 → 秦
ウ 殷 → 周 → 春秋・戦国時代 → 漢 → 秦
エ 殷 → 周 → 秦 → 漢 → 春秋・戦国時代

- (3) 古代文明について説明した次のア～エの文を読んで、下線部が正しいものには○を、誤っているものには正しいことばを、それぞれ書きなさい。

ア チグリス川とユーフラテス川流域では、くさび形文字や月の満ち欠けに基づく太陽暦が考え出された。
イ ナイル川流域で栄えたエジプト文明では、甲骨文字が発明された。
ウ モヘンジョ・ダロはインダス文明最大級の都市遺跡である。
エ 黄河流域に秦という国がおこり、中国文明が栄えた。

5 次の問いに答えなさい。

- (1) 次の文は紀元前 4 世紀ごろの様子について説明したものである。文中の①、②について、適当なことばを()の中からどちらか選んで、それぞれ書きなさい。

紀元前 4 世紀に①(アレクサンドロス・アクロポリス)大王の遠征の結果、ギリシャの文化が東方に広まり、オリエントの文化と結び付いて、②(ヘレニズム・オリンピア)と呼ばれる文化が生まれた。

- (2) 紀元前 8 ～ 4 世紀ごろのギリシャについて述べた文として誤っているものを、次のア～エまでのの中から全て選んで、そのかな符号を書きなさい。(順不同)

ア アテネのアクロポリスにはパルテノン神殿が造られた。
イ 都市国家の中心は、成年男女からなる市民であった。
ウ アテネでは、市民が話し合って国の方針を決める民会を中心に、民主政が行われた。
エ 農業を中心に営んでいたため、芸術や数学、医学といった学問は発達しなかった。

- (3) ローマ帝国について述べた文として誤っているものを、次のア～エまでのの中から全て選んで、そのかな符号を書きなさい。(順不同)

ア コロッセオという闘技場が造られた。
イ 共和政を廃して帝政に変わったが、その後、王政の国になった。
ウ アラビア半島の南部にまで進出し、大帝国を築いた。
エ 紀元前 5 世紀にペルシャに攻めこまれたが、撃退した。

3 〈知識・技能〉各 2 点(18点)

(1)	a	宗教名		2
		都市名		2
	b	宗教名		2
		都市名		2
	c	宗教名		2
(2)				2
(3)			半島	2
(4)				2
(5)				2

4 〈思考・判断・表現〉各 4 点(24点)

(1)				4
(2)				4
	ア			4
	イ			4
(3)	ウ			4
	エ			4

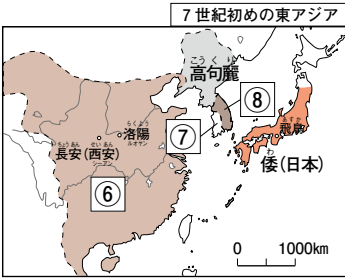
5 〈思考・判断・表現〉各 4 点(16点)

(1)	①		4
	②		4
(2)			4
(3)			4

2	第2章 古代までの日本 3節 古代国家の歩みと東アジア世界	組 番	知	思	得点
		氏 名			

1 次の年表と史料を見て、各問いに答えなさい。

年	で き ご と
6世紀末	女性の(①)天皇が即位する
618	(②)が中国を統一する
645	大化の改新が始まる……………A
673	壬申の乱後に、(③)天皇が即位する
701	(②)の律令になった(④)がつくられる……B
794	(⑤)天皇が京都に都を移す……………C



- (1) 年表中と地図中の①～⑧にあてはまることばをそれぞれ書きなさい。
- (2) 589年に中国を統一した⑥への使者として最も適当な人物を、次のア～エまでの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。
- 【 ア 蘇我馬子 イ 小野妹子 ウ 蘇我蝦夷 エ 行基 】
- (3) 663年に⑦の復興を助けようと大軍を送ったが、②と⑧の連合軍に大敗したできごとを何というか書きなさい。
- (4) (3)の中心人物で、中臣鎌足とともに活躍した人物の名前を書きなさい。
- (5) 聖徳太子が造った、現存する世界最古の木造建築を何というか書きなさい。
- (6) 聖徳太子が定めた、家柄にとらわれずに才能や功績によって役人に取り立てていこうとする制度を何というか書きなさい。
- (7) Aによって定められた、土地と人民を国家の直接支配の下に置く方針を何というか書きなさい。
- (8) 下記の文章は年表中Bのころの税の制度を説明したものである。文章中a、bにあてはまることばをそれぞれ書きなさい。

戸籍に登録された6歳以上の人々には、性別や身分に応じて(a)があたえられ、その人が死ぬと国に返すことになっていた。この制度を(b)という。人々は(a)の面積に応じて税を負担した。

- (9) Cについて、次の問いに答えなさい。
- ① 平安時代に生まれた日本の風土や生活、日本人の感情に合った文化を何というか書きなさい。
- ② こののちに東北地方の蝦夷を従えるために、坂上田村麻呂が朝廷から任命された役職名を書きなさい。

2 次の各問いに答えなさい。

- (1) 日本で最初の仏教文化を何というか書きなさい。
- (2) 右の写真は(1)の代表であり、世界最古の木造建築に置かれた仏像の一部である。これを何というか書きなさい。
- (3) 奈良時代に都を中心に栄えた、唐の文化の影響を強く受けた文化を何というか書きなさい。
- (4) 奈良時代に作られた、自然・産物・伝承などを記した地理書を何というか書きなさい。
- (5) 大伴家持がまとめたといわれる和歌集を何というか書きなさい。
- (6) 紀貫之らがまとめた和歌集を何というか書きなさい。



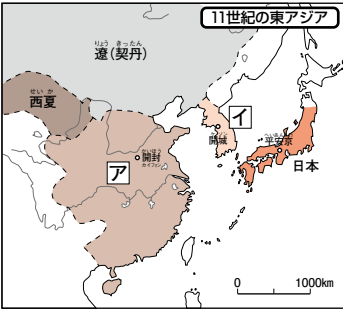
1 〈知識・技能〉各2点(36点)

①	天皇	2
②		2
③	天皇	2
④		2
(1) ⑤	天皇	2
⑥		2
⑦		2
⑧		2
(2)		2
(3)		2
(4)		2
(5)		2
(6)	の制度	2
(7)		2
(8) a		2
b		2
(9) ①	文化	2
②		2

2 〈知識・技能〉各2点(12点)

(1)	文化	2
(2)		2
(3)	文化	2
(4)		2
(5)		2
(6)		2

3 次の地図を見て、各問いに答えなさい。



- (1) 地図中のアとイの国名を何というかそれぞれ書きなさい。なお、アは10世紀の半ばに中国を統一した国であり、イは10世紀の初めに朝鮮半島を統一した国である。
- (2) 地図中のアの国以前に、中国を統一していた国がおとろえたため、894年に使者の派遣の停止をうったえた人物はだれか書きなさい。
- (3) アの国ができたころの日本の様子として誤っているものを、次のア～エまでのの中から全て選んで、そのかな符号を書きなさい。

(順不同)

- ア 社会が乱れたため、死後に極楽浄土に生まれ変わることを願う信仰が広まった。
- イ 仏教の力にたよって国家を守ろうと多くの寺が造られた。
- ウ 天台宗や真言宗などの新しい仏教が広く受け入れられた。
- エ 天皇を中心とする政治制度が整えられた。

- (4) 次の①、②は(3)の時代に書かれた文学作品である。作者をそれぞれ書きなさい。

- ① 源氏物語 ② 枕草子

4 次の史料を見て、各問いに答えなさい。

一に曰く、和をもって貴しとなし、さからうことなきを宗とせよ。
二に曰く、あつく三宝を敬え。三宝とは仏・法・僧なり。
三に曰く、詔をうけたまわりては必ずつつしめ。

今後は私有することを認め、期限を設けることなく永久に国に収めなくてもよい。(部分要約)

- (1) 史料A、Bの法をそれぞれ何というか書きなさい。
- (2) 史料Bについて述べた文として適当なものを、次のア～エまでのの中から二つ選んで、そのかな符号を書きなさい。(順不同)

- ア 税の負担からのがれようとする人々に、罰をあたえるために制定された。
- イ 私有を認めることと引きかえに、人々は庸を納めなくてはならなかった。
- ウ 人々による開墾があまり進まなかったために制定された。
- エ この法律によって、貴族や大寺院、郡司などは現地の農民を使って荘園を広げていくようになった。

- (3) 下の表は奈良時代の人々の税負担を示したものである。表中のa～cにあてはまることばの組み合わせとして最も適当なものを、次のア～カまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

6歳以上の男女			
a	稲(収穫量の3%)		
	正丁 (21～60歳の男子)	老丁 (61～65歳の男子)	少丁 (17～20歳の男子)
b	絹、糸、真綿、布または特産物	正丁の二分の一	正丁の四分の一
c	布(労役10日のかわり)	正丁の二分の一	なし
雑徭	地方での労役(年間60日まで)	正丁の二分の一	正丁の四分の一
兵役	3、4人に一人。食料・武器を自分で負担し訓練を受ける。一部は都1年か防人3年	なし	なし

- ア a 調 b 庸 c 租 イ a 調 b 租 c 庸 ウ a 庸 b 調 c 租
エ a 庸 b 租 c 調 オ a 租 b 庸 c 調 カ a 租 b 調 c 庸

- (4) (3)の表中a～cのうち、都まで運んで納める義務のあったものを全て選んで、その符号を書きなさい。(順不同)

- (5) (3)の表中aの税を負担する対象者は次の家族の場合何人か。数字で書きなさい。

父38歳 母35歳 男子15歳 男子9歳 男子5歳 女子12歳 女子4歳

- (6) 奈良時代の文化に関係のあるものを、次のア～オまでのの中から全て選んで、そのかな符号を書きなさい。(順不同)

【 ア 東大寺 イ 平等院鳳凰堂 ウ 国分寺 エ 寝殿造 オ 正倉院 】

- (7) 平安時代に最澄が始めた仏教と建てた寺の名前として最も適当なものを、次のア～カまでのの中から選んで、そのかな符号をそれぞれ書きなさい。

【 ア 真言宗 イ 天台宗 ウ 浄土信仰 エ 延暦寺 オ 興福寺 カ 金剛峯寺 】

- (8) 平安時代に中心となった藤原氏によって行われた政治について、次のことばを使って簡潔に書きなさい。【 摂政 関白 】

3 〈知識・技能〉各2点(12点)

(1)	ア		2
	イ		2
(2)			2
(3)			2
(4)	①		2
	②		2

4 〈思考・判断・表現〉各4点(40点)

(1)	A		4
	B		4
(2)			4
(3)			4
(4)			4
(5)			4
(6)			4
(7)	仏教		4
	寺		4
(8)			4

3	第 3 章 中世の日本 1 節 武士の政権の成立	組 番	知	思	得点
		氏 名			
			60	40	100

1 次の年表を見て、各問いに答えなさい。

年	で き ご と
939	瀬戸内地方で(①)の大きな反乱が起こる
1086	白河上皇が政治を行う……………A
1156	(②)の乱が起こる
1159	(③)の乱が起こる
1167	平清盛が(④)になる
1185	壇ノ浦の戦いで平氏をほろぼす
1192	(⑤)が征夷大將軍に任命される……………B
1221	後鳥羽上皇が幕府を倒すために(⑥)を起こす

1 〈知識・技能〉各 2 点(18点)

(1)	①		2
	②	の乱	2
	③	の乱	2
(1)	④		2
	⑤		2
	⑥		2
(2)			2
(3)			2
(4)			2

- (1) 年表中の①～⑥にあてはまることばをそれぞれ書きなさい。
- (2) Aについて、天皇が位をゆずり、上皇となったのちも行った政治を何というか書きなさい。
- (3) Bについて、⑤の死後、幕府の実権は北条氏に移った。北条氏を中心とする有力な御家人の話し合いによって行われた政治を何というか書きなさい。
- (4) ⑤が開いた幕府を何というか書きなさい。

2 次の各問いに答えなさい。

- (1) 写真Aの仏像が収められている、岩手県にある建物を何というか書きなさい。
- (2) 東大寺南大門に収められている、運慶らが作った写真Bの仏像を何というか書きなさい。
- (3) 鴨長明が書いた、人生のはかなさを記した随筆を何というか書きなさい。
- (4) 鎌倉での体験や民衆の姿を伝える兼好法師の随筆を何というか書きなさい。
- (5) 次の①～③は鎌倉時代に広まった新しい仏教の開祖である。何宗を開いたのかをそれぞれ書きなさい。

① 法然 ② 一遍 ③ 栄西



2 〈知識・技能〉各 3 点(21点)

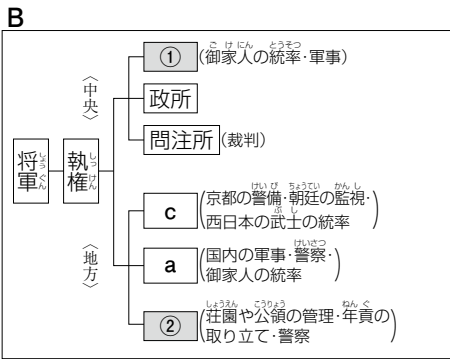
(1)		3
(2)		3
(3)		3
(4)		3
(5)	①	3
	②	3
	③	3

3 次の史料と図を見て、各問いに答えなさい。

A

— 諸国の **a** の職務は、頼朝公の時代に定められたように、**b** 当番の御家人に指示して天皇の住まいを警備することと、謀反や殺人などの犯罪人の取りしまりに限る。
(中略)

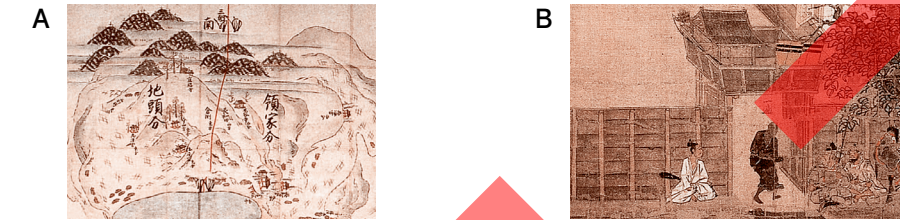
— 女性が養子をとることは、律令では許されていないが、頼朝公のとき以来現在に至るまで、子どものない女性が土地を養子にゆずりあたえる事例は、武士の慣習として数え切れない。



3 〈知識・技能〉各 3 点(21点)		
(1)		3
(2)		3
(3)		3
(4)		3
(5)	①	3
	②	3
(6)		3

- (1) A の史料名を何というか書きなさい。
- (2) A を定めた人物として最も適当なものを、次のア～エまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。
- 【 ア 北条時政 イ 北条泰時 ウ 北条政子 エ 北条義時 】
- (3) A・B 中の **a** は、源頼朝が国ごとに置いた役職である。これを何というか書きなさい。
- (4) A の下線部 **b** のように、将軍に忠誠を誓った武士が警備や軍役の義務を果たすことを何というか書きなさい。
- (5) B の①、②にあてはまる役職名として最も適当なものを、次のア～エまでのの中から選んで、そのかな符号をそれぞれ書きなさい。
- 【 ア 摂政 イ 地頭 ウ 侍所 エ 国司 】
- (6) B の **c** は、承久の乱ののちに朝廷を監視するために設置された機関である。これを何というか書きなさい。

4 次の史料を見て、各問いに答えなさい。



- (1) A は荘園や公領の領主と地頭が争いになったときに、土地を半分に分けるようにした証文である。このようにすることを何というか書きなさい。
- (2) B は武士の館の様子である。これを見て、敵からの襲撃に備えるための工夫を二つ書きなさい。
- (3) 鎌倉時代の農業の説明として適当なものを、次のア～エまでのの中から全て選んで、そのかな符号を書きなさい。(順不同)

- ア 新しく開墾した土地は、租を納めれば、いつまでも私有地となった。
- イ 農作業には牛や馬が利用され、鉄製の農具が広まった。
- ウ 草や木を焼いた灰が肥料として使われるようになった。
- エ 西日本を中心に、秋に米を収穫した後に冬に麦を作る二毛作も始まった。

- (4) 鎌倉時代の武士の生活の説明として適当なものを、次のア～エまでのの中から全て選んで、そのかな符号を書きなさい。(順不同)

- ア 荘園や公領に館を築き、国司を使って土地の開発を進めた。
- イ 日ごろから笠懸や流鏑馬、犬追物などの武芸の訓練に励んだ。
- ウ 武装して、神仏の威力を振りかざして役所に強訴を行った。
- エ 領地は分割相続であり、女性の地頭も多くいた。

4 〈思考・判断・表現〉各 4 点(20点)		
(1)		4
(2)		4
(3)		4
(4)		4

5 次の各問いに答えなさい。

- (1) 平安時代後期、鎌倉時代について述べた文の **a**、**b** のうち、下線部が誤っているものの符号をどちらか選んで、それぞれ正しいことばに直しなさい。(完答)

- ① 11世紀後半には、**a** 前九年合戦や後三年合戦が起こり、**b** 源義経が争いをしずめた。
- ② 平氏は、**a** 唐との貿易に目をつけ、**b** 航路を整え、**c** 神戸の港を整備した。
- ③ 鎌倉文化では後鳥羽上皇の命令で「**a** 新古今和歌集」が編集され、琵琶法師が「**b** 源氏物語」を各地で語った。

- (2) 鎌倉文化の特色として、次の文中の①、②にあてはまることばを次の語群の中からそれぞれ選んで、書きなさい。

宋の文化や(①)の好みを反映した、写実的で(②)文化

【 貴族 武士 華やかな 力強い 】

5 〈思考・判断・表現〉各 4 点(20点)		
(1)	①	4
	②	4
	③	4
(2)	①	4
	②	4

4	第 3 章 中世の日本 2 節 ユーラシアの動きと 武士の政治の展開	組 番	知	思	得点
		氏 名			
			60	40	100

1 次の年表を見て、各問いに答えなさい。

年	で き ご と
1206	モンゴルが統一される…………… A
1274	文永の役が起こる
1281	(①)の役が起こる
1333	鎌倉幕府がほろびる
	後醍醐天皇が(②)を始める…………… B
1338	(③)が征夷大將軍となる
1392	足利義満が(④)を統一する…………… C
1404	(⑤)貿易が始まる…………… D
1467	將軍のあとつぎをめぐり(⑥)が起こる

- (1) 年表中の①～⑥にあてはまることばをそれぞれ書きなさい。
- (2) 文永の役と年表中①の役の二度による元軍の襲来を何というか書きなさい。
- (3) Aについて、モンゴル帝国の初代皇帝はだれか書きなさい。
- (4) Bはどのような政治か、次の文中の a，b にあてはまることばをそれぞれ書きなさい。
- (a)の政治を否定し、(b)を重視する政策をとる政治
- (5) 年表中③が京都に新たに天皇を立てた後、後醍醐天皇がのがれた場所として最も適当なものを、次のア～エまでの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。
- 【 ア 吉野 イ 堺 ウ 鎌倉 エ 大津 】
- (6) Cの幕府で設置された、將軍の補佐役を何というか書きなさい。
- (7) Dの貿易のころ、貿易を強要したり、船をおそい大陸沿岸をあらしたりしていた者を何というか書きなさい。

2 次の各問いに答えなさい。

- (1) 15世紀初め、沖縄島を統一した尚氏が建てた国を何というか書きなさい。
- (2) (1)の都に築かれた右の写真の城を何というか書きなさい。
- (3) (1)が行った、日本や中国、朝鮮半島、遠くの東南アジアとの産物をやりとりする貿易を何というか書きなさい。
- (4) 蝦夷地(北海道)で狩りや漁、交易を行っていた民族を何というか書きなさい。
- (5) 朝鮮国について述べた文として最も適当なものを、次のア～ウまでの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

- ア 和人が移住して館を築いた
- イ ハングルという文字をつくった
- ウ 城(グスク)を築いた

- (6) 13世紀末ごろに現在のトルコに成立し、15世紀にビザンツ帝国を征服した国の名前を書きなさい。
- (7) 土倉や酒屋、商人や手工業者などが、同業者ごとに作った団体を何というか書きなさい。
- (8) 村で、有力な農民を中心につくられた自治組織のことを何というか書きなさい。

1 〈知識・技能〉各 2 点(26点)

①	の役	2
②		2
③		2
(1)		2
④		2
⑤	貿易	2
⑥		2
(2)		2
(3)		2
a		2
(4)	b	2
(5)		2
(6)		2
(7)		2

2 〈知識・技能〉各 2 点(16点)

(1)		2
(2)		2
(3)		2
(4)		2
(5)		2
(6)		2
(7)		2
(8)		2



3 次の史料を見て、各問いに答えなさい。

A …(①)は^aわたしの東方の属国である。日本は(①)に近く、ときどき中国に使いを送ってきたが、わたしの時代になってからは一人の使いもよこさない。…今後はたがいに訪問し友好を結ぼうではないか。…武力を使いたくはないのでよく考えてほしい。(部分要約)



- (1) Aの①にあてはまる国名として最も適当なものを、次のア～エまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。
- 【 ア 高句麗 イ 新羅 ウ 高麗 エ 百済 】
- (2) Aの下線部aの「わたし」は、モンゴル帝国の5代目皇帝である。この人物の名前を書きなさい。
- (3) (2)がAを幕府に送ったときの、当時の執権の名前を書きなさい。
- (4) Bの戦いで、幕府軍はモンゴル軍のどんな攻撃に苦しんだか。次の文中の①、②にあてはまることばをそれぞれ書きなさい。

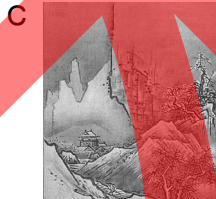
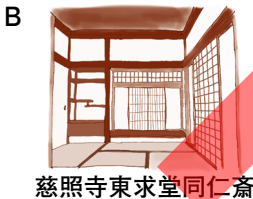
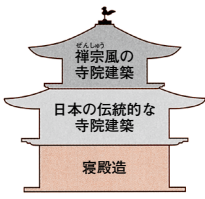
モンゴル軍は、(①)戦法と(②)を使った武器で幕府軍を苦しめた。

- (5) 元軍の襲来以後の日本の様子として誤っているものを、次のア～エまでのの中から全て選んで、そのかな符号を書きなさい。(順不同)

ア 元と日本との民間の貿易や文化の交流は行われていなかった。
ウ 北条氏の一族に権力が集中し、幕府への反感が強まった。

イ 御家人は、領地の分割相続によって生活が苦しくなった。
エ 後鳥羽上皇が、政治の実権を朝廷に取り戻そうとした。

4 次の写真と史料を見て、各問いに答えなさい。



- (1) 室町文化はどのような特色か、Aの建築の様式を参考に次のことばを使って、簡潔に書きなさい。
- 【 貴族 武士 】
- (2) 能の合間に演じられた、民衆の生活や感情を表したものとしてあてはまるものを、次の語群の中から選んで、書きなさい。【 茶の湯 連歌 猿楽 狂言 】
- (3) 次の文の()にあてはまることばの組み合わせとして最も適当なものを、次のア～エまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

Bの建物が京都の(a 北山 b 東山)に造られたところに、(c 書院造 d 寝殿造)が広まった。

【 ア a・c イ a・d ウ b・c エ b・d 】

- (4) Cの絵画について述べた次の文の()にあてはまることばを書きなさい。

宋や元でさかんだった、墨一色で自然を表現する水墨画が、禅宗の僧である()によってえがかれた。

5 次の各問いに答えなさい。

- (1) 中世ヨーロッパについて述べた文のa、bのうち、下線部が誤っているものの符号をどちらか選んで、それぞれ正しいことばに直しなさい。(完答)

① 中世ヨーロッパの^a正教会では、頂点に立つ^bローマ教皇が大きな力を持っていた。
② イスラームが聖地^aメッカを占拠すると、西ヨーロッパの王が^b十字軍を送った。

- (2) 応仁の乱後の社会について述べた文として適当なものを、次のア～エまでのの中から二つ選んで、そのかな符号を書きなさい。(順不同)

ア 山城の南部では、武士と農民が一体となり、山城国一揆を起こした。
イ 時宗の信仰で結びついた武士や農民が各地で一向一揆を起こした。
ウ 国ごとに国府が置かれ、それぞれの国には都から国司が派遣された。
エ 守護大名が幕府から独立して、戦国大名が各地に登場した。

- (3) 応仁の乱後の下剋上とはどのような風潮か、次のことばを使って簡潔に書きなさい。

【 家来 主人 】

- (4) 室町・戦国時代の交通や商業について述べた文として適当なものを、次のア～エまでのの中から三つ選んで、そのかな符号を書きなさい。(順不同)

ア 中国との貿易を行うため、兵庫の港が整備された。 イ 戦国大名の保護のもとで、博多の商人によって佐渡銀山が開発された。
ウ 室町幕府は、関所を設けて通行税を取り、収入を得た。 エ 戦国大名は、城の周辺に商工業者を呼び寄せ、城下町を造った。

- (5) 各地の戦国大名が分国法を定めた理由を簡潔に書きなさい。

3 〈知識・技能〉各3点(18点)

(1)		3
(2)		3
(3)		3
(4)	①	3
	②	3
(5)		3

4 〈思考・判断・表現〉
(1)5点、(2)(3)(4)各3点(14点)

(1)		5
(2)		3
(3)		3
(4)		3

5 〈思考・判断・表現〉
(1)(2)(4)各4点、(3)(5)各5点(26点)

(1)	①		4
	②		4
(2)			4
(3)			5
(4)			4
(5)			5

1	第 2 章 古代までの日本	組 番	知	思	得点
		氏 名			
	1 節 世界の古代文明と宗教のおこり 2 節 日本列島の誕生と大陸との交流		60	40	100

1 次の年表を見て、各問いに答えなさい。

年	で き ご と
700万年ほど前	アフリカに(①)が現れる
240万年ほど前	(②)が現れる
20万年ほど前	現在の人類である(③)が現れる
1 万年ほど前	氷期が終わり、気温が上がり始める…………… A

- (1) 年表中の①～③にあてはまることばをそれぞれ漢字 2 字で書きなさい。
- (2) 石を打ち欠いて作った石器を使い、狩りや植物の採集をしながら移動して生活していた時代を何
というか書きなさい。
- (3) A のころの時代について、次の文章の a、b にあてはまることばをそれぞれ書きなさい。

A のころの時代には、土器が発明され、食物を煮ることができるようになった。また、木を切つたり加工したりしやすいように、表面を磨いた(a)も作られるようになった。さらに、人類は農耕や牧畜を発達させ、集団で食料を計画的に生産し、たくわえるようになった。この時代を(b)時代という。

1 〈知識・技能〉各 3 点(18点)

(1)	①	猿人	3
	②	原人	3
	③	新人	3
(2)		旧石器	時代 3
(3)	a	磨製石器	3
	b	新石器	時代 3

2 次の絵と写真を見て、各問いに答えなさい。



- (1) 上の絵は縄文時代か弥生時代のどちらを表しているか書きなさい。
- (2) 上の絵の時代に使われていたものを、上のア、イの中から選んで、そのかな符号と名称をそれぞれ書きなさい。(完答)
- (3) 上の絵の時代に人々が住んでいた住居を何というか書きなさい。
- (4) 朝鮮半島から日本に稲作が伝わったのはいつごろか、次のア～エまでの中から一つ選んで、そのかな符号を書きなさい。

【 ア 紀元前 8 世紀 イ 紀元前 1 世紀 ウ 1 世紀半ば エ 3 世紀 】

- (5) 次の文章は日本の様子を記した中国の歴史書(部分要約)である。この歴史書を何というか書きなさい。

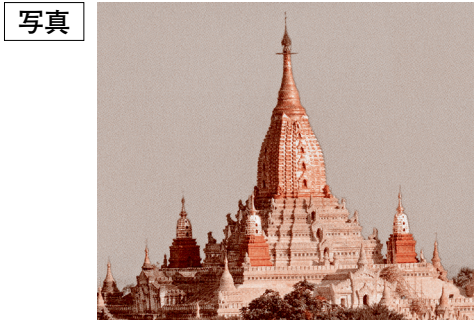
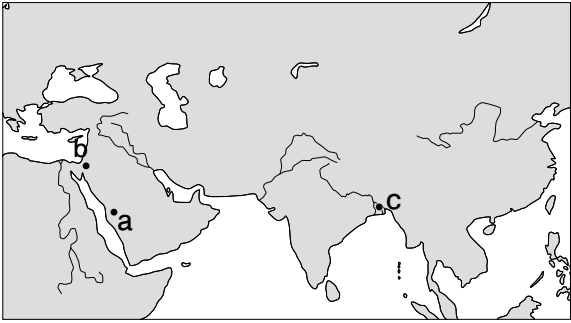
南に進むと邪馬台国に着く。…一人の女子を王とした。名を(A)といい…

- (6) (5)の A にあてはまる人物の名前を書きなさい。
- (7) 3 世紀後半になると奈良盆地を中心とする地域に、強大な力を持つ王と有力な豪族たちとから成る勢力が現れた。この勢力を何というか書きなさい。
- (8) 5、6 世紀になると、戦乱の影響もあり、朝鮮半島から日本列島に一族で移り住む人々が増えた。このような人々を何というか書きなさい。

2 〈知識・技能〉各 3 点(24点)

(1)		縄文	時代 3
(2)	符号	名 称	
	ア	土偶	3
(3)		たて穴住居	3
(4)		ア	3
(5)		「三国志」魏書(魏志倭人伝)	3
(6)		卑弥呼	3
(7)		大和政権	3
(8)		渡来人	3

3 次の地図と写真を見て、各問いに答えなさい。



- (1) 地図中の a ～ c は、三大宗教がおこった場所である。それぞれの宗教名を書きなさい。また、a と b については、その都市名を書きなさい。
- (2) 紀元前 5 世紀に生まれ、仏教を始めた人物の名前を書きなさい。
- (3) 6 世紀にイスラームを始めた人物が生まれた半島名を書きなさい。
- (4) 「聖書(新約聖書)」に教えがまとめられている宗教名を書きなさい。
- (5) 地図中の a ～ c について、上の写真と最も関係が深いのはどこか、その符号を書きなさい。

4 次の各問いに答えなさい。

- (1) 万里の長城が造られた理由を、次のことばを使って簡潔に書きなさい。【 遊牧民 】
- (2) 中国の時代の移り変わりとして最も適当なものを、次のア～エまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

ア 殷 → 周 → 春秋・戦国時代 → 秦 → 漢
イ 殷 → 春秋・戦国時代 → 周 → 漢 → 秦
ウ 殷 → 周 → 春秋・戦国時代 → 漢 → 秦
エ 殷 → 周 → 秦 → 漢 → 春秋・戦国時代

- (3) 古代文明について説明した次のア～エの文を読んで、下線部が正しいものには○を、誤っているものには正しいことばを、それぞれ書きなさい。

ア チグリス川とユーフラテス川流域では、くさび形文字や月の満ち欠けに基づく太陽暦が考え出された。
イ ナイル川流域で栄えたエジプト文明では、甲骨文字が発明された。
ウ モヘンジョ・ダロはインダス文明最大級の都市遺跡である。
エ 黄河流域に秦という国がおこり、中国文明が栄えた。

5 次の問いに答えなさい。

- (1) 次の文は紀元前 4 世紀ごろの様子について説明したものである。文中の①、②について、適当なことばを()の中からどちらか選んで、それぞれ書きなさい。

紀元前 4 世紀に①(アレクサンドロス・アクロポリス)大王の遠征の結果、ギリシャの文化が東方に広まり、オリエントの文化と結び付いて、②(ヘレニズム・オリンピア)と呼ばれる文化が生まれた。

- (2) 紀元前 8 ～ 4 世紀ごろのギリシャについて述べた文として誤っているものを、次のア～エまでのの中から全て選んで、そのかな符号を書きなさい。(順不同)

ア アテネのアクロポリスにはパルテノン神殿が造られた。
イ 都市国家の中心は、成年男女からなる市民であった。
ウ アテネでは、市民が話し合って国の方針を決める民会を中心に、民主政が行われた。
エ 農業を中心に営んでいたため、芸術や数学、医学といった学問は発達しなかった。

- (3) ローマ帝国について述べた文として誤っているものを、次のア～エまでのの中から全て選んで、そのかな符号を書きなさい。(順不同)

ア コロッセオという闘技場が造られた。
イ 共和政を廃して帝政に変わったが、その後、王政の国になった。
ウ アラビア半島の南部にまで進出し、大帝国を築いた。
エ 紀元前 5 世紀にペルシャに攻めこまれたが、撃退した。

3 〈知識・技能〉各 2 点(18点)

(1)	a	宗教名	イスラーム (イスラム教)	2
		都市名	メッカ	2
	b	宗教名	キリスト教	2
		都市名	エルサレム	2
(2)	c	宗教名	仏教	2
	シャカ(釈迦)			2
	(3)	アラビア	半島	2
	(4)	キリスト教		2
	(5)	c		2

4 〈思考・判断・表現〉各 4 点(24点)

(1)	(例) 北方の遊牧民の侵入を防ぐため。(教師判断)			4
	ア			4
(3)	ア	太陰暦		4
	イ	象形文字		4
	ウ	○		4
	エ	殷		4

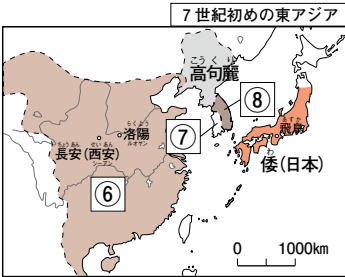
5 〈思考・判断・表現〉各 4 点(16点)

(1)	①	アレクサンドロス	4
	②	ヘレニズム	4
(2)	イ, エ		4
(3)	イ, ウ, エ		4

2	第2章 古代までの日本 3節 古代国家の歩みと東アジア世界	組	番	知	思	得点
		氏 名				
				60	40	100

1 次の年表と史料を見て、各問いに答えなさい。

年	で き ご と
6世紀末	女性の(①)天皇が即位する
618	(②)が中国を統一する
645	大化の改新が始まる……………A
673	壬申の乱後に、(③)天皇が即位する
701	(②)の律令にならった(④)がつくられる……B
794	(⑤)天皇が京都に都を移す……………C



- (1) 年表中と地図中の①～⑧にあてはまることばをそれぞれ書きなさい。
- (2) 589年に中国を統一した⑥への使者として最も適当な人物を、次のア～エまでの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。
- 【 ア 蘇我馬子 イ 小野妹子 ウ 蘇我蝦夷 エ 行基 】
- (3) 663年に⑦の復興を助けようと大軍を送ったが、②と⑧の連合軍に大敗したできごとを何というか書きなさい。
- (4) (3)の中心人物で、中臣鎌足とともに活躍した人物の名前を書きなさい。
- (5) 聖徳太子が造った、現存する世界最古の木造建築を何というか書きなさい。
- (6) 聖徳太子が定めた、家柄にとらわれずに才能や功績によって役人に取り立てていこうとする制度を何というか書きなさい。
- (7) Aによって定められた、土地と人民を国家の直接支配の下に置く方針を何というか書きなさい。
- (8) 下記の文章は年表中Bのころの税の制度を説明したものである。文章中a、bにあてはまることばをそれぞれ書きなさい。

戸籍に登録された6歳以上の人々には、性別や身分に応じて(a)があたえられ、その人が死ぬと国に返すことになっていた。この制度を(b)という。人々は(a)の面積に応じて税を負担した。

- (9) Cについて、次の問いに答えなさい。
- ① 平安時代に生まれた日本の風土や生活、日本人の感情に合った文化を何というか書きなさい。
- ② こののちに東北地方の蝦夷を従えるために、坂上田村麻呂が朝廷から任命された役職名を書きなさい。

2 次の各問いに答えなさい。

- (1) 日本で最初の仏教文化を何というか書きなさい。
- (2) 右の写真は(1)の代表であり、世界最古の木造建築に置かれた仏像の一部である。これを何というか書きなさい。
- (3) 奈良時代に都を中心に栄えた、唐の文化の影響を強く受けた文化を何というか書きなさい。
- (4) 奈良時代に作られた、自然・産物・伝承などを記した地理書を何というか書きなさい。
- (5) 大伴家持がまとめたといわれる和歌集を何というか書きなさい。
- (6) 紀貫之らがまとめた和歌集を何というか書きなさい。



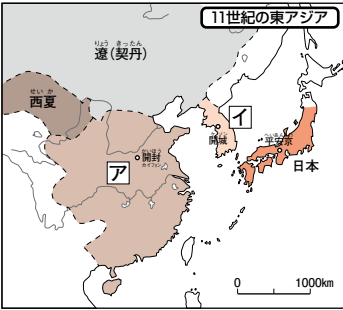
1 〈知識・技能〉各2点(36点)

(1)	①	推古	天皇
	②	唐	
	③	天武	天皇
	④	大宝律令	
	⑤	桓武	天皇
	⑥	隋	
	⑦	百濟	
	⑧	新羅	
(2)		イ	
(3)		白村江の戦い	
(4)		中大兄皇子	
(5)		法隆寺	
(6)		冠位十二階	の制度
(7)		公地・公民	
(8)	a	口分田	
	b	班田収授法	
(9)	①	国風	文化
	②	征夷大將軍	

2 〈知識・技能〉各2点(12点)

(1)	飛鳥	文化	2
(2)	釈迦三尊像		2
(3)	天平	文化	2
(4)	風土記		2
(5)	万葉集		2
(6)	古今和歌集		2

3 次の地図を見て、各問いに答えなさい。



- (1) 地図中のアとイの国名を何というかそれぞれ書きなさい。なお、アは10世紀の半ばに中国を統一した国であり、イは10世紀の初めに朝鮮半島を統一した国である。
- (2) 地図中のアの国以前に、中国を統一していた国がおとろえたため、894年に使者の派遣の停止をうったえた人物はだれか書きなさい。
- (3) アの国ができたころの日本の様子として誤っているものを、次のア～エまでのの中から全て選んで、そのかな符号を書きなさい。

(順不同)

- ア 社会が乱れたため、死後に極楽浄土に生まれ変わることを願う信仰が広まった。
- イ 仏教の力にたよって国家を守ろうと多くの寺が造られた。
- ウ 天台宗や真言宗などの新しい仏教が広く受け入れられた。
- エ 天皇を中心とする政治制度が整えられた。

- (4) 次の①、②は(3)の時代に書かれた文学作品である。作者をそれぞれ書きなさい。

- ① 源氏物語 ② 枕草子

4 次の史料を見て、各問いに答えなさい。

A 一に曰く、和をもって貴しとなし、さからうことなきを宗とせよ。
二に曰く、あつく三宝を敬え。三宝とは仏・法・僧なり。
三に曰く、詔をうけたまわりては必ずつつしめ。

B 今後は私有することを認め、期限を設けることなく永久に国に収めなくてもよい。(部分要約)

- (1) 史料A、Bの法をそれぞれ何というか書きなさい。
- (2) 史料Bについて述べた文として適当なものを、次のア～エまでのの中から二つ選んで、そのかな符号を書きなさい。(順不同)

- ア 税の負担からのがれようとする人々に、罰をあたえるために制定された。
- イ 私有を認めることと引きかえに、人々は庸を納めなくてはならなかった。
- ウ 人々による開墾があまり進まなかったために制定された。
- エ この法律によって、貴族や大寺院、郡司などは現地の農民を使って荘園を広げていくようになった。

- (3) 下の表は奈良時代の人々の税負担を示したものである。表中のa～cにあてはまることばの組み合わせとして最も適当なものを、次のア～カまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

6歳以上の男女			
a	稲(収穫量の3%)		
	正丁 (21～60歳の男子)	老丁 (61～65歳の男子)	少丁 (17～20歳の男子)
b	絹、糸、真綿、布または特産物	正丁の二分の一	正丁の四分の一
c	布(労役10日のかわり)	正丁の二分の一	なし
雑徭	地方での労役(年間60日まで)	正丁の二分の一	正丁の四分の一
兵役	3、4人に一人。食料・武器を自分で負担し訓練を受ける。一部は都1年か防人3年	なし	なし

- ア a 調 b 庸 c 租 イ a 調 b 租 c 庸 ウ a 庸 b 調 c 租
エ a 庸 b 租 c 調 オ a 租 b 庸 c 調 カ a 租 b 調 c 庸

- (4) (3)の表中a～cのうち、都まで運んで納める義務のあったものを全て選んで、その符号を書きなさい。(順不同)

- (5) (3)の表中aの税を負担する対象者は次の家族の場合何人か。数字で書きなさい。

父38歳 母35歳 男子15歳 男子9歳 男子5歳 女子12歳 女子4歳

- (6) 奈良時代の文化に関係のあるものを、次のア～オまでのの中から全て選んで、そのかな符号を書きなさい。(順不同)

【 ア 東大寺 イ 平等院鳳凰堂 ウ 国分寺 エ 寝殿造 オ 正倉院 】

- (7) 平安時代に最澄が始めた仏教と建てた寺の名前として最も適当なものを、次のア～カまでのの中から選んで、そのかな符号をそれぞれ書きなさい。

【 ア 真言宗 イ 天台宗 ウ 浄土信仰 エ 延暦寺 オ 興福寺 カ 金剛峯寺 】

- (8) 平安時代に中心となった藤原氏によって行われた政治について、次のことばを使って簡潔に書きなさい。【 摂政 関白 】

3 〈知識・技能〉各2点(12点)

(1)	ア	宋(北宋)	2
	イ	高麗	2
(2)		菅原道真	2
(3)		イ、ウ、エ	2
(4)	①	紫式部	2
	②	清少納言	2

4 〈思考・判断・表現〉各4点(40点)

(1)	A	十七条の憲法	4
	B	墾田永年私財法	4
(2)		ウ、エ	4
(3)		カ	4
(4)		b、c	4
(5)		5	人 4
(6)		ア、ウ、オ	4
(7)	仏教	イ	4
	寺	エ	4
(8)	(例) 天皇が幼いときには摂政に、成長すると関白として政治の実権を握った。 (教師判断)		4

3	第 3 章 中世の日本 1 節 武士の政権の成立	組 番	知	思	得点
		氏 名	60	40	100

1 次の年表を見て、各問いに答えなさい。

年	で き ご と
939	瀬戸内地方で(①)の大きな反乱が起こる
1086	白河上皇が政治を行う…………… A
1156	(②)の乱が起こる
1159	(③)の乱が起こる
1167	平清盛が(④)になる
1185	壇ノ浦の戦いで平氏をほろぼす
1192	(⑤)が征夷大將軍に任命される…………… B
1221	後鳥羽上皇が幕府を倒すために(⑥)を起こす

1 〈知識・技能〉各 2 点(18点)

(1)	①	藤原純友	2
	②	保元 の乱	2
	③	平治 の乱	2
(1)	④	太政大臣	2
	⑤	源頼朝	2
	⑥	承久の乱	2
(2)		院政	2
(3)		執権政治	2
(4)		鎌倉幕府	2

- (1) 年表中の①～⑥にあてはまることばをそれぞれ書きなさい。
- (2) A について、天皇が位をゆずり、上皇となったのちも行った政治を何というか書きなさい。
- (3) B について、⑤の死後、幕府の実権は北条氏に移った。北条氏を中心とする有力な御家人の話し合いによって行われた政治を何というか書きなさい。
- (4) ⑤が開いた幕府を何というか書きなさい。

2 次の各問いに答えなさい。

- (1) 写真 A の仏像が収められている、岩手県にある建物を何というか書きなさい。
- (2) 東大寺南大門に収められている、運慶らが作った写真 B の仏像を何というか書きなさい。
- (3) 鴨長明が書いた、人生のはかなさを記した随筆を何というか書きなさい。
- (4) 鎌倉での体験や民衆の姿を伝える兼好法師の随筆を何というか書きなさい。
- (5) 次の①～③は鎌倉時代に広まった新しい仏教の開祖である。何宗を開いたのかをそれぞれ書きなさい。
① 法然 ② 一遍 ③ 栄西



2 〈知識・技能〉各 3 点(21点)

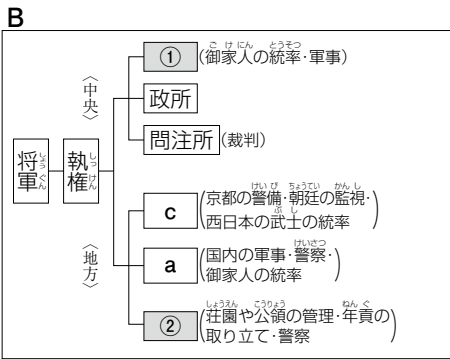
(1)		中尊寺金色堂	3
(2)		金剛力士像	3
(3)		方丈記	3
(4)		徒然草	3
(5)	①	浄土宗	3
	②	時宗	3
	③	臨済宗	3

3 次の史料と図を見て、各問いに答えなさい。

A

— 諸国の **a** の職務は、頼朝公の時代に定められたように、**b** 当番の御家人に指示して天皇の住まいを警備することと、謀反や殺人などの犯罪人の取りしまりに限る。
(中略)

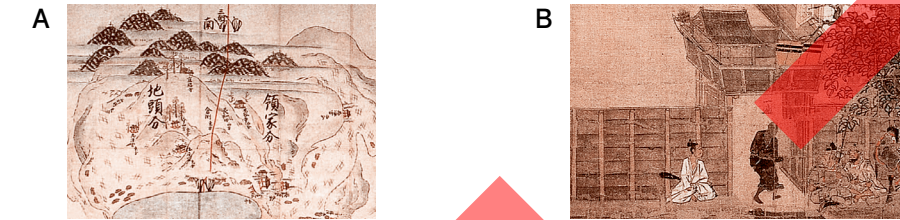
— 女性が養子をとることは、律令では許されていないが、頼朝公のとき以来現在に至るまで、子どものない女性が土地を養子にゆずりあたえる事例は、武士の慣習として数え切れない。



3 〈知識・技能〉各 3 点(21点)		
(1)	御成敗式目(貞永式目)	3
(2)	イ	3
(3)	守護	3
(4)	奉公	3
(5)	①	ウ
	②	イ
(6)	六波羅探題	3

- (1) A の史料名を何というか書きなさい。
- (2) A を定めた人物として最も適当なものを、次のア～エまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。
- 【 ア 北条時政 イ 北条泰時 ウ 北条政子 エ 北条義時 】
- (3) A・B 中の **a** は、源頼朝が国ごとに置いた役職である。これを何というか書きなさい。
- (4) A の下線部 **b** のように、将軍に忠誠を誓った武士が警備や軍役の義務を果たすことを何というか書きなさい。
- (5) B の①、②にあてはまる役職名として最も適当なものを、次のア～エまでのの中から選んで、そのかな符号をそれぞれ書きなさい。
- 【 ア 摂政 イ 地頭 ウ 侍所 エ 国司 】
- (6) B の **c** は、承久の乱ののちに朝廷を監視するために設置された機関である。これを何というか書きなさい。

4 次の史料を見て、各問いに答えなさい。



- (1) A は荘園や公領の領主と地头が争いになったときに、土地を半分に分けるようにした証文である。このようにすることを何というか書きなさい。
- (2) B は武士の館の様子である。これを見て、敵からの襲撃に備えるための工夫を二つ書きなさい。
- (3) 鎌倉時代の農業の説明として適当なものを、次のア～エまでのの中から全て選んで、そのかな符号を書きなさい。(順不同)

- ア 新しく開墾した土地は、租を納めれば、いつまでも私有地となった。
- イ 農作業には牛や馬が利用され、鉄製の農具が広まった。
- ウ 草や木を焼いた灰が肥料として使われるようになった。
- エ 西日本を中心に、秋に米を収穫した後に冬に麦を作る二毛作も始まった。

- (4) 鎌倉時代の武士の生活の説明として適当なものを、次のア～エまでのの中から全て選んで、そのかな符号を書きなさい。(順不同)

- ア 荘園や公領に館を築き、国司を使って土地の開発を進めた。
- イ 日ごろから笠懸や流鏑馬、犬追物などの武芸の訓練に励んだ。
- ウ 武装して、神仏の威力を振りかざして役所に強訴を行った。
- エ 領地は分割相続であり、女性の地头も多くいた。

4 〈思考・判断・表現〉各 4 点(20点)		
(1)	下地中分	4
(2)	(例) 門に弓矢やたてを備えている。 門番がいる。	4
	へいがある。 やぐらがある。 などから 2 つ (教師判断)	4
(3)	イ、ウ、エ	4
(4)	イ、エ	4

5 次の各問いに答えなさい。

- (1) 平安時代後期、鎌倉時代について述べた文の **a**、**b** のうち、下線部が誤っているものの符号をどちらか選んで、それぞれ正しいことばに直しなさい。(完答)

- ① 11世紀後半には、**a** 前九年合戦や後三年合戦が起こり、**b** 源義経が争いをしずめた。
- ② 平氏は、**a** 唐との貿易に目をつけ、航路を整え、**b** 神戸の港を整備した。
- ③ 鎌倉文化では後鳥羽上皇の命令で「**a** 新古今和歌集」が編集され、琵琶法師が「**b** 源氏物語」を各地で語った。

- (2) 鎌倉文化の特色として、次の文中の①、②にあてはまることばを次の語群の中からそれぞれ選んで、書きなさい。

宋の文化や(①)の好みを反映した、写実的で(②)文化

【 貴族 武士 華やかな 力強い 】

5 〈思考・判断・表現〉各 4 点(20点)		
(1)	①	b 源義家
	②	a 宋
	③	b 平家物語
(2)	①	武士
	②	力強い

4	第3章 中世の日本 2節 ユーラシアの動きと 武士の政治の展開	組	番	知	思	得点
		氏 名				
				60	40	100

1 次の年表を見て、各問いに答えなさい。

年	で き ご と
1206	モンゴルが統一される…………… A
1274	文永の役が起こる
1281	(①)の役が起こる
1333	鎌倉幕府がほろびる
	後醍醐天皇が(②)を始める…………… B
1338	(③)が征夷大將軍となる
1392	足利義満が(④)を統一する…………… C
1404	(⑤)貿易が始まる…………… D
1467	將軍のあとつぎをめぐり(⑥)が起こる

- (1) 年表中の①～⑥にあてはまることばをそれぞれ書きなさい。
- (2) 文永の役と年表中①の役の二度による元軍の襲来を何というか書きなさい。
- (3) Aについて、モンゴル帝国の初代皇帝はだれか書きなさい。
- (4) Bはどのような政治か、次の文中の a, b にあてはまることばをそれぞれ書きなさい。
- (a)の政治を否定し、(b)を重視する政策をとる政治
- (5) 年表中③が京都に新たに天皇を立てた後、後醍醐天皇がのがれた場所として最も適当なものを、次のア～エまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。
- 【 ア 吉野 イ 堺 ウ 鎌倉 エ 大津 】
- (6) Cの幕府で設置された、將軍の補佐役を何というか書きなさい。
- (7) Dの貿易のころ、貿易を強要したり、船をおそい大陸沿岸をあらしたりしていた者を何というか書きなさい。

2 次の各問いに答えなさい。

- (1) 15世紀初め、沖縄島を統一した尚氏が建てた国を何というか書きなさい。
- (2) (1)の都に築かれた右の写真の城を何というか書きなさい。
- (3) (1)が行った、日本や中国、朝鮮半島、遠くの東南アジアとの産物をやりとりする貿易を何というか書きなさい。
- (4) 蝦夷地(北海道)で狩りや漁、交易を行っていた民族を何というか書きなさい。
- (5) 朝鮮国について述べた文として最も適当なものを、次のア～ウまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

- ア 和人が移住して館を築いた
- イ ハングルという文字をつくった
- ウ 城(グスク)を築いた

- (6) 13世紀末ごろに現在のトルコに成立し、15世紀にビザンツ帝国を征服した国の名前を書きなさい。
- (7) 土倉や酒屋、商人や手工業者などが、同業者ごとに作った団体を何というか書きなさい。
- (8) 村で、有力な農民を中心につくられた自治組織のことを何というか書きなさい。

1 〈知識・技能〉各 2 点(26点)

①	弘安	の役	2
②	建武の新政		2
③	足利尊氏		2
④	南北朝		2
⑤	日明(勘合)	貿易	2
⑥	応仁の乱		2
(2)	元寇		2
(3)	チンギス・ハン		2
a	武士		2
b	貴族		2
(5)	ア		2
(6)	管領		2
(7)	倭寇		2

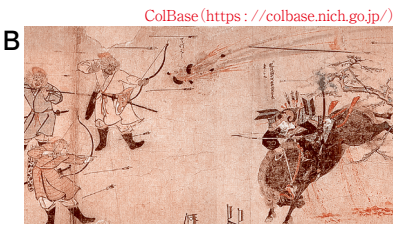
2 〈知識・技能〉各 2 点(16点)

(1)	琉球王国	2
(2)	首里城	2
(3)	中継貿易	2
(4)	アイヌ民族	2
(5)	イ	2
(6)	オスマン帝国	2
(7)	座	2
(8)	惣	2



3 次の史料を見て、各問いに答えなさい。

A …(①)は、わたしの東方の属国である。日本は(①)に近く、ときどき中国に使いを送ってきたが、わたしの時代になってからは一人の使いもよこさない。…今後はたがいに訪問し友好を結ぼうではないか。…武力を使いたくはないのでよく考えてほしい。(部分要約)



(1) Aの①にあてはまる国名として最も適当なものを、次のア～エまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

【 ア 高句麗 イ 新羅 ウ 高麗 エ 百済 】

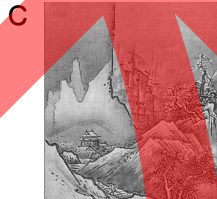
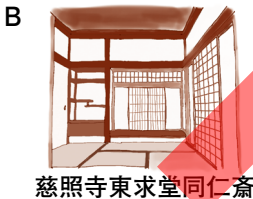
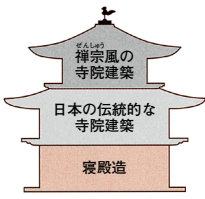
- (2) Aの下線部aの「わたし」は、モンゴル帝国の5代目皇帝である。この人物の名前を書きなさい。
- (3) (2)がAを幕府に送ったときの、当時の執権の名前を書きなさい。
- (4) Bの戦いで、幕府軍はモンゴル軍のどんな攻撃に苦しんだか。次の文中の①、②にあてはまることばをそれぞれ書きなさい。

モンゴル軍は、(①)戦法と(②)を使った武器で幕府軍を苦しめた。

(5) 元軍の襲来以後の日本の様子として誤っているものを、次のア～エまでのの中から全て選んで、そのかな符号を書きなさい。(順不同)

- ア 元と日本との民間の貿易や文化の交流は行われていなかった。 イ 御家人は、領地の分割相続によって生活が苦しくなった。
- ウ 北条氏の一族に権力が集中し、幕府への反感が強まった。 エ 後鳥羽上皇が、政治の実権を朝廷に取り戻そうとした。

4 次の写真と史料を見て、各問いに答えなさい。



(1) 室町文化はどのような特色か、Aの建築の様式を参考に次のことばを使って、簡潔に書きなさい。

【 貴族 武士 】

- (2) 能の合間に演じられた、民衆の生活や感情を表したものとしてあてはまるものを、次の語群の中から選んで、書きなさい。【 茶の湯 連歌 猿楽 狂言 】
- (3) 次の文の()にあてはまることばの組み合わせとして最も適当なものを、次のア～エまでのの中から選んで、そのかな符号を書きなさい。

Bの建物が京都の(a 北山 b 東山)に造られたところに、(c 書院造 d 寝殿造)が広まった。

【 ア a・c イ a・d ウ b・c エ b・d 】

(4) Cの絵画について述べた次の文の()にあてはまることばを書きなさい。

宋や元でさかんだった、墨一色で自然を表現する水墨画が、禅宗の僧である()によってえがかれた。

5 次の各問いに答えなさい。

(1) 中世ヨーロッパについて述べた文のa、bのうち、下線部が誤っているものの符号をどちらか選んで、それぞれ正しいことばに直しなさい。(完答)

- ① 中世ヨーロッパのa正教会では、頂点に立つbローマ教皇が大きな力を持っていた。
- ② イスラームが聖地aメッカを占拠すると、西ヨーロッパの王がb十字軍を送った。

(2) 応仁の乱後の社会について述べた文として適当なものを、次のア～エまでのの中から二つ選んで、そのかな符号を書きなさい。(順不同)

- ア 山城の南部では、武士と農民が一体となり、山城国一揆を起こした。
- イ 時宗の信仰で結びついた武士や農民が各地で一向一揆を起こした。
- ウ 国ごとに国府が置かれ、それぞれの国には都から国司が派遣された。
- エ 守護大名が幕府から独立して、戦国大名が各地に登場した。

(3) 応仁の乱後の下剋上とはどのような風潮か、次のことばを使って簡潔に書きなさい。

【 家来 主人 】

(4) 室町・戦国時代の交通や商業について述べた文として適当なものを、次のア～エまでのの中から二つ選んで、そのかな符号を書きなさい。(順不同)

- ア 中国との貿易を行うため、兵庫の港が整備された。 イ 戦国大名の保護のもとで、博多の商人によって佐渡銀山が開発された。
- ウ 室町幕府は、関所を設けて通行税を取り、収入を得た。 エ 戦国大名は、城の周辺に商工業者を呼び寄せ、城下町を造った。

(5) 各地の戦国大名が分国法を定めた理由を簡潔に書きなさい。

3 〈知識・技能〉各3点(18点)

(1)	ウ	3
(2)	フビライ・ハン	3
(3)	北条時宗	3
(4)	① 集団	3
	② 火薬	3
(5)	ア、エ	3

4 〈思考・判断・表現〉
(1)5点、(2)(3)(4)各3点(14点)

(1)	(例) 貴族の文化と、武士の文化が混じり合った(文化)。(教師判断)	5
(2)	狂言	3
(3)	ウ	3
(4)	雪舟	3

5 〈思考・判断・表現〉
(1)(2)(4)各4点、(3)(5)各5点(26点)

(1)	① a カトリック教会	4
	② a エルサレム	4
(2)	ア、エ	4
(3)	(例) 家来が主人に打ち勝つ風潮。(教師判断)	5
(4)	ウ、エ	4
(5)	(例) 領国内の武士や民衆を統制するため。 (自分の国をまとめるため。 自分の国を統制するため。)(教師判断)	5